

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地区の町内会および古くから在る地域の里の「山の講」にも加入し、盆踊り・敬老会・歩こうまい大会のほか、草刈や清掃等にも利用者と共に積極的に参加している。事業所の行事には地域の人にも案内し参加を呼びかけている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2～3ヶ月に1回実施しており市会議員、区長、民生委員、老人会会長、包括支援センター、市職員、家族と幅広い関係者が参加し、事業報告ならびに意見交換が行われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	折にふれ市へも顔を出しているが、電子メールで交信し相談報告を密にしている。市には運営推進会議の外、ホームでの行事への参加を呼びかけ連携に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	利用者の日々の行動や会話を通して、意見や希望を聞くよう配慮し、個人記録や申し送りノートにも記録し、これを運営推進会議を通し運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

- 外部評価軽減要件
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の
実践状況（外部評価）が適切であること。
- 外部評価軽減要件④における県の考え方について
外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の
取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域 のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営 推進会議 を活かした 取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村 との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営 に関する 利用者、 家族等 意見の 反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

1ユニットから2ユニットへの拡張を機に平成21年6月、田園の広がる閑静な集落の一角に平屋造りで新設し移転した。町内会にも加入し、地域の行事にも積極的に参加して近隣住民との交流も図っている。住民からの自家製野菜等の提供もあり地域とも良好な関係にある。運営推進会議は行政や地域の代表者を始め大勢の家族が参加し情報交換や、意見交換をおこなっている。